

【小中学校電気代高騰対策事業】 成果目標に対する効果検証

アンケート結果

『学校職員アンケート』

令和7年度の学校活動において、照明や空調などの電気設備が例年と比べて十分に使用できなかったと感じますか。（1つのみ選択）

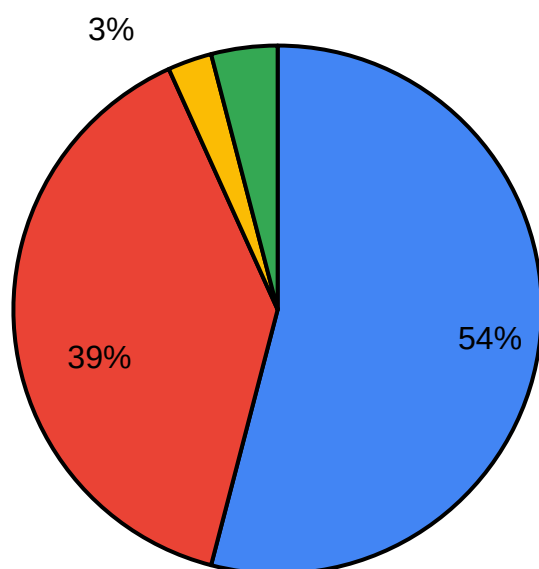
対象：全小中学校の学校職員

回答数	74	件
対象職員	86	人
回答割合	86.05%	

※常勤でない職員を除く

項目（選択肢）	回答数
①例年どおり電気設備の使用ができた。	40
②意識的に節電する等の取り組みは実施し、学校活動に支障はなかった。	29
③節電の取り組みを実施したが、学校活動に支障があった。	2
④例年と比較し、電気設備が十分に使用できなかった。	3
電気設備を「十分に使用できたと感じた」職員割合（①②の合計）	93.24%

電気設備を「十分に使用できたと感じた」職員割合



- ①例年どおり電気設備の使用ができた。
- ②意識的に節電する等の取り組みは実施し、学校活動に支障はなかった。
- ③節電の取り組みを実施したが、学校活動に支障があった。
- ④例年と比較し、電気設備が十分に使用できなかった。